

# 環境委員会資料

## 1 所管事務の調査（報告）

### (1) 電気推進船（清掃船）建造等の進捗状況について

資料 電気推進船（清掃船）建造等の進捗状況について

港 湾 局

（令和6年7月18日）

# 電気推進船（清掃船）建造等の進捗状況について



## 1 概要等

### ■概要

川崎港の海面清掃事業に使用している清掃船2隻（つばき、第一清港丸）の老朽化に伴い、環境に配慮した電気推進船に更新するもの。

（現行の清掃船）



「つばき」(建造後39年)



「第一清港丸」(建造後60年)

### ■新造船の契約状況等

- 「つばき」後継船  
 請負業者 形原造船株式会社(愛知県蒲郡市) 令和5年8月10日契約  
 (電気推進システム:大洋電機株式会社が製作)  
 契約金額:454,300,000円(税込み)  
 履行期限:令和7年3月31日(令和5-6年度債務負担)
  - 「第一清港丸」後継船  
 請負業者 本橋発動機株式会社(東京都中央区) 令和5年12月28日契約  
 (電気推進システム:アンエナジー社製を搭載)  
 契約金額:65,780,000円(税込み)  
 履行期限:令和7年3月14日(令和5-6年度債務負担)
- ※ 2隻とも、リチウムイオン電池を電源とし、推進電動機(モーター)で航行

## 2 供用開始までのスケジュール

年度	令和5年度			令和6年度									令和7年度							
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
「つばき」後継船	← 詳細検討、設計			← 資材調達(電気推進システム含む)									← 船内艙装・仕上げ			← 習熟運転	← 船体建造、船外艙装	← 供用開始		
「第一清港丸」後継船	← 詳細検討、資材調達			← 船体製造									← 艙装			← 電気推進システム搭載			← 習熟運転	← 供用開始
陸上電気供給設備	← 設計委託			← 設置工事																

## 3 新造船(電気推進船)の概要

### ■「つばき」後継船スペック

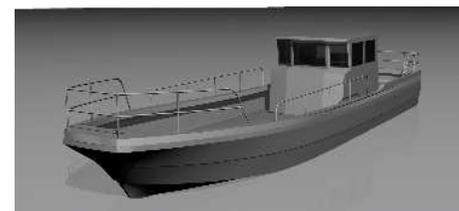
船型:双胴型船型  
 船質:耐食アルミニウム合金(現行:鋼)  
 全長:13.5m(現行:12.4m)  
 全幅:6.4m(現行:6.4m)  
 喫水:0.95m(現行:1.1m)  
 最大速力:7ノット以上(現行:7.75ノット)  
 総トン数※:約20t未満(現行:13t)  
 充電時間等:約5時間の充電で約4時間航行



「つばき」後継船イメージ

### ■「第一清港丸」後継船スペック

船型:単胴型船型  
 船質:FRP(強化プラスチック)(現行:木)  
 全長:11.96m(現行:11.1m)  
 全幅:3.11m(現行:2.68m)  
 喫水:1.0m以下(現行:0.6m)  
 最大速力:7ノット以上(現行:7.6ノット)  
 総トン数※:5t未満(現行:4.85t)  
 充電時間等:約9時間の充電で約5時間航行  
 ※総トン数は船の大きさ(容積)であり重量とは異なる



「第一清港丸」後継船イメージ

### ■運用体制

原則、平日運航(1日約3時間)、1日2回(午前・午後) ゴミ回収  
 昼休み・夜間に陸上電源より充電

## 4 船体カラーデザイン及び船名の決定方法等について

○本船は官公庁船としては初となる電気推進船であり、川崎港カーボンニュートラルポート形成に寄与する取組である。また、市民に対し川崎港を広くPRする観点から「船体カラーデザイン」及び「船名」の決定にあたっては公募等により進める。

<スケジュール(予定)>

- 令和6年5月13日
- ～6月7日 船体カラーデザイン依頼・作成(市立高校5校)
- 7月16日 船体カラーデザイン投票候補選出  
 (川崎市港湾局所有船舶維持更新検討委員会で検討)  
 (外部有識者:川崎美術協会事務局長、川崎海事広報協会会長)
- 8月1日 船体カラーデザイン投票受付、船名募集(市政だより等で周知)
- ～8月30日 (船体カラーデザインは最多得票を採用)
- 9月中旬～下旬 船名決定(外部有識者を含めた検討委員会後、本市で決定)
- 10月12日 川崎みなと祭りで公表・表彰